

No.	質問	回答
害虫対策について		
1	害虫対策（鼠・ゴキブリ等）について具体的に教えてほしい。	鼠対策としては、専門業者により殺鼠剤（毒餌）を全世帯に設置し、一定時間放置してから回収をする計画です。事前に専門業者に現地を確認してもらったところ、現時点で鼠がいる形跡は確認はされておりませんが、殺鼠剤の回収時に再度専門業者に確認してもらい、鼠がいる形跡があった場合は別途対策を検討いたします。なお、ゴキブリ駆除についても解体前に建物内の清掃を行う中で同時に対応する計画です。 ※殺鼠剤の設置期間については最短1週間程度で効果が出るとされています。
2	解体に伴い近隣家屋で鼠が増えた場合はどうするのか。	鼠が増えてしまった場合には別途対応を検討します。
3	現在の計画地では、雑草が腰高近くまで伸びているほか、敷地内に鳩やカラス等が飛来している状況となっている。草刈りや害虫・鳥害に対して適正な管理をするのが市の役割ではないかと思うがどのように考えているか。	草刈りについては今月実施を予定しております。（7/19に実施しました）。小まめな草刈が出来なかったことや敷地の管理の点で、ご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございません。
4	鼠対策では、仮囲いで設置するフラットパネルと地面と間には隙間を設けないと説明があったが、説明会資料の写真（P8）では隙間があるが工事方法は異なるのか。	フラットパネルと地面の隙間には、巾木を設けて隙間を埋めた形で施工してまいります。
5	鼠対策では、巾木の設置だけでなく外部へ通じている排水口（雨水排水）についても、道路側溝に接続されているため、塞いで施工を行ってほしい。	汚水については下水本管に接続されているためご心配はないかと思いますが、雨水についてはしっかり対応して施工してまいります。
仮設計画（仮囲い）について		
6	3号棟の解体工事が台風シーズンと重なることもあり、本工事で設置予定の仮囲い（3m）は、どれくらいの風速まで持ち堪えることができるのか。	風速に対する強度については、現時点でお答えすることはできませんが、通常は2スパン毎に倒壊防止補強を行う形が一般とされていますが、強風が懸念される箇所については1スパン毎の倒壊防止補強を施すことに加え、フラットパネルだけではなく風が通るパンチングのパネルを併用し安全対策を講じる予定です。
7	天候により補強対策を行うとの説明があったが、何を基準に具体的にどのような対策をおこなうのか教えてほしい。	天気予報による風速や風向きを参考に、足場であれば筋交いを設けるほか、崩れないよう建物との控えをとるような措置を講じます。シート養生部に関しては、台風等の強風時にはシートを取外す等の対策を講じます。
8	万が一仮囲いが倒れた時には周辺住宅に被害を及ぼす可能性はあるのか。また、被害があった場合はどうするのか。	仮囲いが倒れた場合、被害がゼロであるとはお答えできません。万が一被害が生じた場合には補償について協議いたします。
9	仮囲いについては、強風による事故等が現実として起きており、本解体現場ではマンションが建ってからビル風のように強風が吹くことが多くなっているため、台風時はより強い風が吹く可能性があるが、風荷重に対してどのような検討をしているのか。（具体的に数値で示してほしい）	仮囲いにつきましては、一般的な基準に基づき安全であるとのこと説明をさせていただきましたが、併せて具体的な数値を以下の通りご回答させていただきます。 <仮囲い（3m）の検討について> 仮囲いの安全性の検討として、仮設工事の専門業者により「(社)仮設工業会編 風荷重に対する足場の安全技術指針」に示される計算式に基づき検討を行い、設計風速24.3 (m/sec) の風荷重に対して、仮囲い部材が構造上安全であることを確認しました。
10	風速に関する話で、マンションを抜ける風はちょうど3号棟にあたる位置関係になっており、風速が15m/sを超えると歩くことも困難となることから、その点を考慮した上で仮囲い対策をお願いしたい。	承知いたしました。

振動対策について		
11	<p>振動に関して、振動計の設置位置については道路側とまてばし児童公園の階段前の2か所へ設置予定となっているが、隣接する各家屋の振動と測定位置の振動が同じとは限らないかと思う。</p> <p>昨年、土砂の仮置き場として利用した際も重機による振動の影響を受けており、今回の解体工事でも解体期間中に長期間継続して振動による影響を受けるのは負担が大きいが、振動に対してはどのように考えているか。</p>	<p>振動レベルに関しては、測定箇所が2か所だけでは測り切れない箇所があるのが実態ではあります。解体工事の中で、継続した騒音・振動というものが精神的に負担を感じるということは十分理解しておりますので、実際の解体作業の中では、解体方法の中で重機を継続して運転するのではなく作業する時と静かにする時のメリハリを付けるなど、負担の軽減に配慮しながら施工してまいります。</p>
12	<p>作業時間について、大型車両の搬入は8時半からと記載されているが、コンボ等の重機については何時から稼働する予定か。</p>	<p>8時からの稼働を予定しています。</p>
13	<p>振動では、大型車両による影響よりも重機による振動の方が大きく、朝8時から毎日（日曜・祝日を除く）振動を感じて生活を送ることは非常に負担が大きいがどのように考えているか。</p>	<p>上屋の躯体解体時には、躯体解体作業に加えて、重機を移動させながらの作業が発生するため走行時の振動が発生してしまいますが、ある程度解体作業が進みコンクリートが集積された段階では、重機をその場に固定して積み込み作業を行うことが多いため、比較的揺れが緩和されてくるかと思われます。</p>
14	<p>少しでも振動の軽減を図れるよう、場内で動かす重機の作業時間についても、大型車両の搬入時間と同様に8時半からの作業をお願いしたい。</p>	<p>承知いたしました。</p>
15	<p>今回の工事に関して、振動に伴い家屋にひびが入ったり柱が傾いた場合の補償はどのようになっているか。</p>	<p>本工事による影響が考えられる近隣家屋については、事前に家屋調査を実施しており、解体工事後に事後調査を実施し解体工事に起因してひび割れ等の発生が認められたものについては補償を行う予定としております。</p>
16	<p>振動については非常に大切に難しい問題であると思うので、慎重に対応してもらいたい。</p>	<p>申し訳ございませんが、本解体工事の中で振動等については発生してしまいます。近隣の方々にはご迷惑をお掛けしますが、解体工事は関係法令を遵守し、防音パネルの設置や低騒音型の重機の使用等で最大限の配慮を行って作業を進めて参りますので、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。なお、何かお困りの際はいつでもご連絡いただきたく存じます。</p>
仮設通路・その他について		
17	<p>工事工程表では仮設通路の開放が11月末となっているが8月からでも4か月間の期間があるが、その期間中は遮断されてしまうのか。</p>	<p>3号棟の解体までは安全性の確保ができないことから仮設通路の開放は困難と考えております。11月末から12月上旬に仮設通路の開放を目指しております。</p>
18	<p>市発注工事であれば、市役所が前面に立って窓口にならなければならないと思っている。騒音・振動・防塵対策について、市が前面に立って対応をお願いしたい。</p>	<p>本工事は市の発注工事では責任は市にございますので、騒音・振動・防塵については、細心の注意を払いつつ監督をさせていただきます。何かあれば担当部署までご連絡いただきますよう、よろしくをお願いいたします。</p>

注：いただいたご質問等は主旨を損なわない程度に要約し整理しました。また、事業の進捗等に伴い、回答の内容を一部修正しております。